



新春 こだいらの風景（消防団出初式、成人式、国際交流餅つき大会）

平成29年12月定例会は、11月28日から12月20日までの、23日間の会期で開催されました。

この定例会では、平成28年度の各会計歳入歳出決算（詳細は2面に掲載）を認定するなど、15件の市長提出議案を可決、認定しました。議員提出議案は、核兵器禁止条約への参加を求める意見書など3件を可決しました。請願は継続審査となっていた2件を採択しました。

また、11月29日から3日間にわたり、25人の議員から59件の一般質問がありました。

12月定例会

平成29年度一般会計補正予算
(第5号)など18議案を可決

—平成28年度各会計歳入歳出決算を認定—

新しい
年を迎えて

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日ごろより市議会に対し、温かいご理解とご協力を賜り、市議会を代表して心より感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、上野動物園では29年ぶりにパンダの赤ちゃん、シャンシャンが一般公開されるなど、ほのぼのとした話題がある一方で、九州北部では集中豪雨による甚大な被害が発生するなど、災害に対する備えの重要性を改めて認識した一年でもありました。

市議会におきましては、議会閉会中の震災を想定した議員の参集訓練を行いました。引き続き、議会災害時対応指針をより実効性のあるものとするため、平時からの備えに努めてまいります。

また、昨年6月に改選された4つの常任委員会では、市政への政策提言等を行うため、それぞれテーマを設定し、調査を開始いたしました。今後、市民と議会の意見交換会をいただくご意見等も踏まえながら議論を進めてまいります。

これからも、市民の皆様にとってわかりやすく、開かれた市議会を目指し、さらなる議会改革を進めていくとともに、二元代表制の一翼を担う機関として、その機能と役割の重さを認識し、市民の皆様への負託に応えられるよう努めてまいります。

新春に臨み、市議会に対し、さらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。本年が皆様にとりまして幸せに満ちた一年となりますよう、心より祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



副議長
津本裕子



議長
滝口幸一

◆議員の寄附行為や時候のあいさつ状は
禁止されています。

議員は、選挙区内の人に、おみやげ物を贈ることや、時候のあいさつ状（答礼のための自筆によるものを除く）を出すことは法律で禁止されていますので、ご理解をお願いいたします。

